

分野3 文化

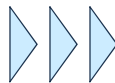


施策1 文化遺産の保存と活用

KPI (重要業績評価指標)

指標名 文化財保護と活用に「満足」「やや満足」と回答する一般市民の割合

現状値
(令和5年5月31日時点) 35.4%



目標値
(令和9年度) 37.4%

取組方針

1 - 1 文化遺産の適切な保存とともに、文化遺産と周辺環境が一体となった整備事業を計画的に推進し、新たな観光客の誘致や文化遺産に係る市民活動を促進します。

史跡浦尻貝塚や泉官衙遺跡等などに代表される文化遺産を適切に保存しながら、魅力ある歴史文化を体感できるまちづくりを目指して、市民とともに観光や学習など多様な視点を生かした文化遺産の活用を図ります。

主な取組

文化遺産（史跡浦尻貝塚、泉官衙遺跡等）の適切な保存環境の整備（文化財課）

魅力ある歴史文化を体感できるまちづくりを進めるため、史跡浦尻貝塚や泉官衙遺跡等などに代表される文化遺産の適切な保存環境の整備について、計画的に取り組みます。

具体的な
取組例

- ・史跡浦尻貝塚の整備
- ・史跡泉官衙遺跡の整備
- ・大悲山石仏の適切な保存修理
- ・旧武山家住宅の保存修理計画の策定

歴史・民俗資料等の適切な保存

（文化財課）

文化財資料（歴史・民俗資料等）を適切に保存するため、資料保管環境の整備、指定文化財の修理等や埋蔵文化財の発掘調査並びに文化財保存活動への支援とともに、未指定文化財を含めた歴史・民俗資料等の総合的な保存に取り組みます。

具体的な
取組例

- ・文化財資料（歴史・民俗資料等）を適切に保管する文化財資料収蔵施設の整備

文化遺産の積極的な活用

（文化財課）

文化遺産の積極的な活用を図るため、案内表示を含めた魅力ある文化的観光ルートづくりによる観光客の誘致や文化遺産に係る市民活動を促進します。

具体的な
取組例

- ・文化遺産案内看板整備、パンフレットの作成、SNSなどの活用による文化遺産の周知
- ・文化遺産サポーターの活動促進

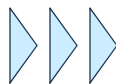
施策 2 民俗芸能の保存と伝承

KPI (重要業績評価指標)

指標名 民俗芸能発表会の観覧者数

現状値
(令和4年12月18日時点)

61人



目標値
(令和9年度)

500人

取組方針

2 - 1 民俗芸能や相馬野馬追の継承と活動の活性化に向けた支援、新たな保存伝承の仕組みづくりに取り組みます。

地域の民俗芸能を後世に伝えるため、地域活動や学校教育との連携、民俗芸能に関する指導者や情報の共有化など、民俗芸能などの伝統文化の継承を支援します。

主な取組

民俗芸能の継承や活動への支援

(文化財課、生涯学習課)

民俗芸能を継承するため、民俗芸能発表会を開催するとともに、相馬流れ山踊りをはじめとする民俗芸能の保存伝承に取り組む団体や学校等での活動について支援します。

具体的な
取組例

- ・ 民俗芸能発表会の開催
- ・ 民俗芸能継承の仕組みづくり
- ・ 民俗芸能継承のための後継者育成用映像記録の作成
- ・ 学校等で実施する講習会等伝承活動への講師派遣等の支援

相馬野馬追の継承や活動への支援

(文化財課)

相馬野馬追を継承するため、保存管理団体等と連携し、支援に努めます。また、馬事文化を後世に伝えるため、関係機関等と連携しパンフレットやSNS等を用いた情報発信活動に取り組むとともに、博物館において相馬野馬追についての様々なテーマの企画展や講座の開催に取り組めます。